

NAPAS だより VOL. 10

ナチュラルパートナーズとご縁があった皆様に

弊社の最新の活動からスタッフの素顔まで様々な内容をお届けするお便りです。

20 周年記念 お客様感謝祭

— たくさんのご参加ありがとうございました —

新しい年が始まり、日常のリズムも少しずつ戻ってきた頃かと思います。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。
さて、昨年末に開催しました餅つき大会には、寒い中にもかかわらず多くの皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。合計で約 90 名の大盛況となり、子どもから大人まで一緒になって杵を振り、つきたてのお餅を囲みながら、自然と笑顔と会話が生まれる一日となりました。普段はなかなか顔を合わせる機会の少ない方同士が言葉を交わし、家づくりへの思いを語り、地域のつながりを改めて感じられる、あたたかな時間だったように思います。
準備や当日の運営にご協力いただいた皆さまには、心より感謝いたします。
皆さまの支えがあってこそ、無事に開催することができました。
本年も、こうした行事を通して、人と人がゆるやかにつながる場を大切にしていきたいと考えております。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



気候風土適応住宅も住宅ローン減税の対象に

令和 8 年度税制改正大綱と

これからの住まいづくり

令和 7 年 12 月 26 日、令和 8 年度税制改正の大綱が閣議決定され、住宅ローン減税をはじめとする住宅関連税制の延長・拡充が盛り込まれました。
その中で注目されているのが、これまで対象外とされてきた「気候風土適応住宅」が、住宅ローン減税の適用対象となったという点です。
従来の住宅ローン減税は、省エネ性能を数値で評価しやすい住宅が中心で、地域の気候や風土に合わせた工法や自然素材を活かした住まいは、制度の枠組みから外れてしまうことも少なくありませんでした。今回の税制改正では、こうした流れに変化が見られます。
国土交通省の報道発表資料によると、気候風土適応住宅についても、省エネ基準適合住宅と同様に、住宅ローン減税の対象になるとされています。
気候風土適応住宅は、地域の気候や風土、暮らし方に配慮し、断熱・通風・日射取得などを工夫しながら、快適で長く住み続けられる住まいを目指す考え方です。



ナチュラルパートナーズは、創立から 20 年で約 60 棟の戸建て住宅を手がけてきました。そのうち 40 棟以上は、気候風土適応住宅に該当する土壁の家です。

数値だけにとらわれず、その土地に合った住まいを一棟一棟積み重ねてきた結果が、今回の制度改正と重なった形でもあります。住まいづくりを取り巻く制度は、少しずつですが確実に変化しています。これから家を建てる方にとって、より納得のいく選択ができる環境へと近づいている——そんな節目の年になりそうです。

